



2019年12月20日

各 位

会社名 日本通運株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 充
(コード：9062、東証第一部)
問合せ先 広報部長 長谷川 浩
(TEL.03-6251-1111)

グループ経営体制変更に関する検討開始についてのお知らせ

当社は、この度、グループ経営体制の変更に関する検討を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 検討開始の経緯

物流事業を取り巻く環境は、労働力不足や働き方改革関連法案の成立、デジタルトランスフォーメーションなど様々な変化への対応が急務であり、また海外においては競合であるメガフォワードがグローバル市場においてM&A等を駆使して急速な事業の拡大と寡占化を進めているなど、厳しい経営環境にあります。

このような経営環境の中、「日通グループ経営計画 2023-非連続な成長“Dynamic Growth”」にて掲げた長期ビジョン「グローバル市場で存在感を持つロジスティクスカンパニー」の実現のためには、グループ内資産の最大限の活用とグループ一貫通貫のマネジメントの実現により、企業グループとしての価値の最大化を目指すことが必要となります。

上記のような背景のもと、純粋持株会社への移行も選択肢に含め、グループ経営体制とグループ本社の再構築について検討することといたしました。

2. 目的

A. グループ経営の強化

- ・企業グループとしての価値最大化を実現する経営体制の構築
- ・グループ一貫通貫のマネジメントと全社事業の最適化の実現

B. 海外事業の更なる拡大を実現するグローバルガバナンス体制の強化

- ・成長領域である海外事業への更なる投資の実現
- ・海外事業の成長を支える統制機能の構築・強化

3. 今後の予定

純粋持株会社への移行を選択肢に含め、経営体制の変更について検討を進めますが、その検討内容や、あわせて進める移行方法の確認を踏まえ、より良い体制を選択いたします。

具体的な体制、スケジュール等の詳細については、今後検討を進め、明らかになった段階で、改めてお知らせいたします。

以 上